

⑧ 民主化実現！

学生大会実現に努力しよう！

- ① 学生大会実現
- ② 自治会機能回復
- ③ 封鎖解除
- ④ 授業再開
- ⑤ 学内討論体制の確立
- ⑥ 機動隊導入・介入反対
- ⑦ 大学法実質化阻止
- ⑧ 民主化実現

2月初期の3月間封鎖ははじまる大学封鎖の中止はすでに200日以上にたつしている。我々法学部一回生Cクラスは夏休み以後、本格的にクラス討論を開き、参加者の誠実で真剣な討論の結果、以下の声明をもって意志表示したいと思う。

① 学生大会実現

② 自治会機能回復

我々は早急に金澤の意志を表明実行し得る状況を持たねばならない。紛争解決の一歩として市大生の大多数の支持のもとに即時「学生大会」を開催し、封鎖解除・授業再開を決議し、臨時執行部を選出し、民衆のための基本的方針を定め、自ら会を再建し、眞の民主化をはかるために努力することを宣言する。

③ 封鎖解除

学内民主化は全学生が金澤、言論、集会、政治活動の自由を持ち、金澤が自由な批判者となり得てはじめて達成される。我々は封鎖状況及びその手段なる封鎖を、他の学生の自由を侵害する」という理由にて非難する。

④ 授業再開

⑤ 学内討論体制の確立

我々は決して安易な授業再開を求めるものではない。我々は4月から現在までの討論集会の成果にもとづき、授業と平行して改革を行ひ得るものと確信する。我々はすみやかに学内討論体制を確立し、大学改革に全學生を結集させねばならない。

⑥ 機動隊導入・介入反対

大學臨時指揮法が成立、機動隊の介入が現実となつた今、我々は大學の自治は我々の手を守らねばならぬことを強く認識すべきである。機動隊の介入によって、なしくずし的に授業が再開されることを考へずれば、自主解決の切符にもなる。

⑦ 大学法実質化阻止

以上の見地から、我々は現在の大學法無効化、機動隊導入への反対の主張積極的に広めゆき、教授に対しててもあらゆる形の反対行動に立ち上がるよう促す。

⑧ 民主化実現

我々は独自の民主化実現をめざり、大學当局に要求するとともに、我々自身が民主化に意欲的、創造的にとりくむことを宣言する。市大民主化実現の民主化だけにとどまらぬよう、問題点、要求を出し合い、討論する中で新しい市大を再建していこう。

法学部一回生Cクラス議32名